

1. 学校教育目標

人間尊重を基盤として、社会の変化に惑わされることのない正義感と志をもち、
仲間を大切にする心をもつ、豊かな人間性の育成。

2. 今年度の5つの重点目標と目標達成のための取組(取組の重点)

重点目標1 楽しく安心安全な学校。一人一人が大切にされる学校づくり。

- ①学級経営力の向上と安心感のある学年の強力な支援体制をつくる。
- ②一人一人を理解し、その価値を認め、活躍の場と存在感を与える。
- ③保護者との連携を密にし、学校に対する理解を深め信頼感の向上を図る。
- ④教育相談体制の充実、個別の課題に細かく対応する総合育成支援教育の充実を図る。
- ⑤いじめ・不登校を未然に防ぐ取組を怠らず、また組織的対応によりゼロを目指す。

重点目標2 基本的生活習慣とルールや約束を守る心の育成。

- ①一人一人違う課題を見抜き、正しく判断・行動できる自己指導力を身につけさせる。
- ②道徳と人権学習を重視し、人間尊重・正義感・豊かな心・仲間を大切にする心の育成。
- ③家庭や地域への働きかけにより、規律ある生活習慣の定着を図る。
- ④生徒一人一人の変化を見逃さない細かな観察と組織による素早く適確な対応。
- ⑤教職員自らが、ひとりの大人として目標にされ憧れとなる姿を見せる。

重点目標3 全員参加の活発な授業と進路を考え自ら学ぶ生徒の育成。

- ①「小中連携」した義務教育9年間を通した学習体制を構築する。
- ②学習の意義や目的を理解させ、自ら学ぼうとする姿勢を育成する。
- ③「めあて」「ふりかえり」の確実な提示と実行をし、評価を活かした授業をつくる。
- ④どの生徒にも活躍の場面があり、活動的で、生徒同士で高め合う授業を実践する。
- ⑤学習の定着に課題のある生徒を、ひとりも取り残さない支援体制をつくる。
- ⑥進路をテーマとした総合学習をキャリア教育に進化させ、生きる力の育成も目指す。

重点目標4 「梅津の志」の徹底と「いいことばの日」の進化、愛校心の育成。

- ①生徒会活動を学校生活の中心におき、活動を徹底的に支援する。
- ②「いいことばの日」を、地域ぐるみの取組へ発展させ、地域に根付かせる。
- ③「梅津の志」の唱和とその精神の徹底と、校歌を歌う機会の増加を目指す。
- ④地域の教育の中心としてのアピール機会を増やし、地域の教育力の向上を目指す。
- ⑤行事を通して成功体験や成就感を味合わせ、充実した学校生活を提供する。

重点目標5 指示が通り連携がとれ、高め合い補い合える教職員集団づくり。

- ①信頼関係に基づき、互いの長所を活かした教職員チームの確立を目指す。
- ②各々が役割と責任を果たし、個々の持つ多様な力を融合させ人数以上の力を発揮させる。
- ③危機管理意識の向上と服務規定の遵守、教育公務員としての倫理観を向上させる。
- ④OJTと活発な研修会による、若手の育成と中堅のレベルアップを図る。
- ⑤素早く怠りがなく正確な報告・連絡・相談を徹底し、縦横の連携を強化する。